

西武地区中学校の統合に関する 保護者説明会

日時 令和6年12月20日(金)
午後7時～

場所 野田中学校体育館

目次

1. 統合スケジュール

- ・新校舎移転までのスケジュール…………… P3

2. 統合の進捗状況

- ・部活動について…………… P5
- ・通学方法・通学範囲について…………… P6
- ・交通安全対策について…………… P8

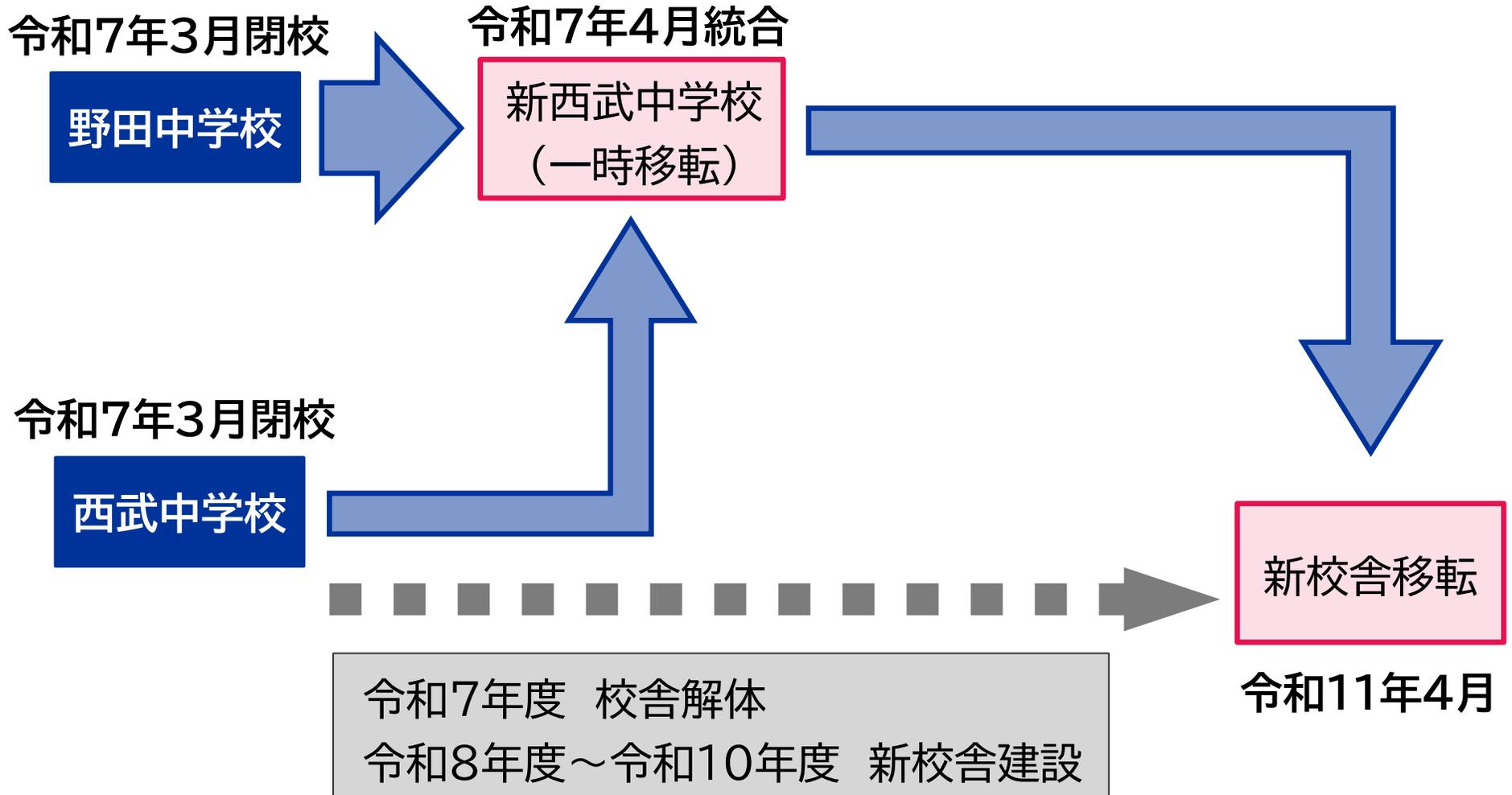
3. 前回の説明会でいただいた質問・ご意見への回答

- ・西武中のクラスをつくってほしい…………… P10
- ・適応できない生徒を出さないための対応は…………… P11
- ・子どもに携帯を持たせたい…………… P12
- ・雨天時の自転車通学生徒のジャージ登校を認めてほしい… P13

4. 事前にいただいた質問と回答

1. 統合スケジュール

新校舎移転までのスケジュール



2. 統合の進捗状況

部活動について

①令和7年度に開設する部活動は 14部活動

野球部、サッカー部、男子テニス部、女子テニス部、駅伝部、男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、女子バレーボール部、男子卓球部、剣道部、吹奏楽部、美術部、茶道部、明星部

今後部員数の状況により、募集停止する可能性があります。

②大会の出場の仕方は

○ 両校にある部活動(男女テニス、男女バスケットボール、バレーボールの5部活)の、7年度の学総市内予選(3年生を中心に1学期中に行われます)は、新年度、新顧問になってから、合同か別々出場かを最終決定します。

※市内予選に別々に出場したとしても、地区大会、県大会は1チームのみの出場となるため、上位チームのみの出場となります。

○ 7年度新人戦市内予選(2学期に1・2年生を中心に行われます)以降は、合同チームでの出場となります。

令和7年度から令和10年度の通学方法について（1/2）

入間川より南から通学する生徒の通学方法を検討しました。

本学区は交通量が多く、道幅が狭い道路も多いことから、公共交通機関の利用や徒歩通学を推奨しつつ、以下のように通学方法を決定しました。

入間川より南に住む生徒の通学方法

1. 公共交通機関を利用しての通学

自己負担となりますが、安全面を考えると一番安全だと考えます。
駅やバス停から学校、自宅までの間は 徒歩となります。

2. 徒歩での通学

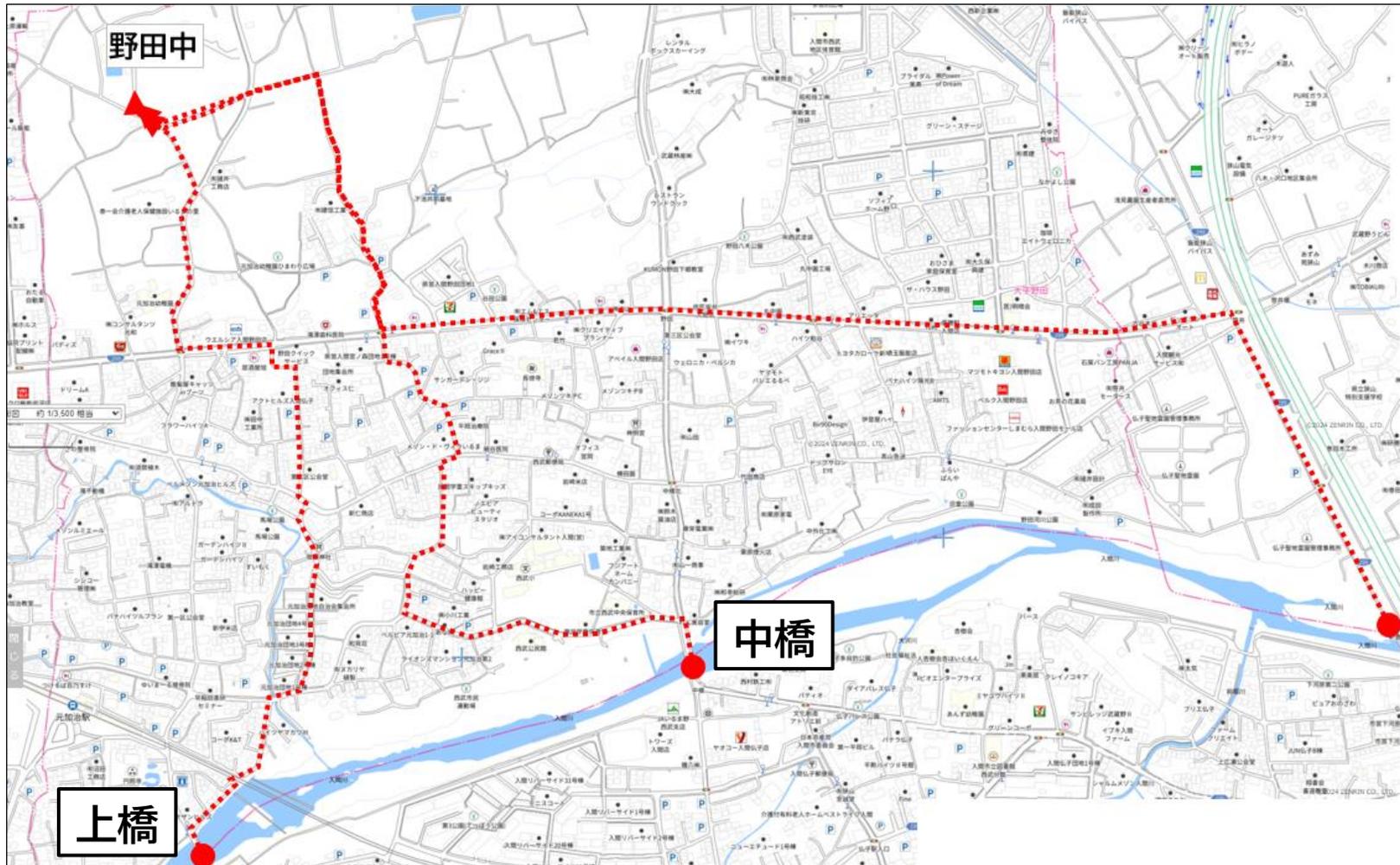
できるだけ人通りが多く、歩道のある道路を優先して通学してください。

3. 自転車での通学

入間川を渡るために迂回する必要があるため、自転車通学を許可します。

令和7年度から令和10年度の通学方法について (2/2)

交通量の多い道路をできるだけ避けた自転車通学の通学路を設定しました。
なお、自宅からこの通学路までの間、または、徒歩通学する生徒の通学路は、年度当初に届け出ていただく経路が通学路となります。



通学路の交通安全対策について (1/2)



通学路の交通安全対策について（2/2）

◇自転車交通安全教室を実施しました

10月16日(水)、西武中学校の1・2年生を対象に、自転車交通安全教室を実施しました。

ヘルメットの正しいかぶり方や自転車点検の講義と、4つのコースに分かれて自転車実技の講習を行いました。



◇模擬登校と部活動交流を実施しました

11月1日(金)、西武中学校生徒が7年度を想定した野田中学校への模擬登校を行いました。

自転車59名、電車+徒歩20名が経路を確認しながら安全に通学し、到着後は部活動ごとに交流しました。

◇狭山警察署と打ち合わせを行いました

11月1日の模擬登校を踏まえ、幹48号線を自転車で横断する際の交通安全対策などについて相談し、横断歩道の補修と、横断歩道手前にダイヤマークの設置を依頼しました。今後も、警察から助言をいただきながら、できることを検討してまいります。

前回の説明会でいただいた
質問・ご意見への回答

西武中のクラスをつくってほしい

入間市教育委員会の考え

【急激に変化する時代の中でますます向上が求められている力】

- 多様な他者の考えを認められる力
- 集団の中で自ら考えを表現していける力
- 協働を通して課題を解決していける力

より多様な考えにふれることは、社会性の育成の面では有効であり、学校統合の一つの意義であります。

「西武中クラス」「野田中クラス」という枠組みを作ることなく、より大きな集団の中で上記能力を育てていけるよう、お子様たちの教育を展開してまいります。

適応できない生徒を出さないための対応は

- 統合までの残りの期間、引き続き生徒間交流を進めていきます。
- 心の不安を和らげるため、統合年度当初にアイスブレイク等を実施します。
- 統合後、2者相談を実施していきます。
- 不登校生徒が出た場合については、校内教育相談部会で対応策を検討し、さわやか相談員やスクールカウンセラーのかかわりも考慮に入れ、個に応じた手立てを行っていきます。
- スクールカウンセラー単独校配置を県に依頼しています。
- 市教育センターとの連携を、より密に行っていきます。

子どもに携帯を持たせたい

- 学習には必要ないものであり、紛失したときに、高価であることや、個人情報
報の漏洩等が懸念されることから、原則学校への持ち込みは禁止としてい
ます。
- しかし、やむを得ない事情により、持ち込ませる必要がある場合は、個別に
対応しますので、学校にご相談ください。

雨天時の自転車通学生徒のジャージ登校を認めてほしい

- 原則は制服での登校ですが、雨天により制服が著しく濡れてしまう可能性がある
と保護者が判断した場合は、ジャージ登校も可能とします。
- その場合、制服は持参し、校内では必要に応じて着用してください。
- 下校時は、学校から生徒に指示します。

事前にいただいた質問と回答

質問 1

スマートフォンの持ち込みは可能ですか？

現在、不可の校則でしたら許可申請制度などで持ち込み可能にしてもらいたい。

回答

- 学習には必要ないものであり、紛失したときに、高価であることや、個人情報
報の漏洩等が懸念されることから、原則学校への持ち込みは禁止としてい
ます。
- しかし、やむを得ない事情により、持ち込ませる必要がある場合は、個別に
対応しますので、学校にご相談ください。

質問 2

学校まで自転車通学が可能になりましたが、自転車の種類に制限はありますか？
ハンドルやカゴなどの規定は設けるのでしょうか？

回答

交通ルール上で認められている自転車であれば、特に制限はありません。
ただし、前カゴに重い荷物を載せると、ハンドルがとられたり、不安定となって危険な場合があります。後部の荷台にしっかりしぼる、後ろカゴに入れる、リュックで背負う、などの方法を推奨します。

質問 3

自転車ルート内にある「新伊米店」付近の交差点は、横断歩道及び停止線のペイントが消えかかっています。さらに、見通しが悪い交差点であるにも関わらず、横断歩道ありの補助標識もなく、自動車から見て、横断歩道があることを認識することが難しい状況にあります。

道路のペイント等、生徒の安全を考えた対応をお願いできないでしょうか。

回答

- 横断歩道及び停止線の補修は、市役所ではなく警察の管轄になります。
- 狭山警察署へ横断歩道の補修と、横断歩道手前にダイヤモンドの設置を依頼し、内諾をいただきました。

質問 4

白髭神社付近の交差点は、交通量が多いこと、路側帯が狭いこと、見通しが悪いことから、交通事故が危惧されます。

信号機の新設あるいは、交通誘導員等の配置等をお願いできないでしょうか。

回答

【信号機の設置について】

警察署に信号機の設置を相談し、次の理由により難しいと回答がありました。

- ① 歩行者が信号待ちする滞留場所がない
- ② U字溝があり信号機の支柱の設置場所を確保できない

【交通指導員の配置について】

白髭神社付近の交差点(横断歩道)は、現在も、スクールガードの方々が立哨してくださっています。

質問 5

統合新校であるにも関わらず、校章のデザインが野田中のものであることには納得できません。新たな校章デザインをデザイナー等に依頼すべきではないでしょうか。

回答

- 校章については、学校統合委員会から、「新しいものを作る」「野田中の校章を使う」の二つの意見を併記した提言をいただきました。
- 野田中学校校章は、「ヒバリ」「けやきの葉」をモチーフとした、新校の校章にも適したデザインであること、新校の校章に野田中学校の名残をとどめ、地域の歴史を承継したいこと、の二つの理由から、野田中学校校章を新校の校章としました。
- 野田中学校校舎は西武中新校舎完成後は使用されず、学校名も「西武中学校」となることから、校章に野田中学校の名残をとどめたいとの思いがあります。
- 両校の協議により、野田中学校の校章を使用することとなりました。

質問 6

現在の西武中前の道路は幅員がせまく非常に危険な状況です。新校建設の際は、道路の幅員が広くなるような建物の配置を強く要望します。

また、近隣住民への工事に係る説明、日照問題への配慮もお願いします。

回答(1/2)

【道路の拡幅について】

- 西武中学校の敷地は道路と高低差があるため、道路を拡幅するには土地の造成(切土や盛土)を行う必要があります。
- 西武中学校敷地の造成は、都市計画法に基づく開発行為に該当し、一定の許可要件を満たす必要があります。要件の一つは、いちよう通りなどの主要な道路から、西武中学校を経て、主要道路に通り抜ける道路を拡幅することです。
- 学校周辺の住宅に広範囲な影響がありますので、西武中学校敷地をセットバックしての道路拡幅はできません。

回答(2/2)

【日照、工事に関する近隣住民への説明について】

- 近隣住宅への日照については、現状よりも改善できるように可能な限り配慮いたします。
- 工事に関する近隣住民への説明については、設計が終わりましたら、説明の機会を設けさせていただきます。

質問 7

通学について、電車を利用する場合、学生定期券は適用されますか？

回答

定期券については、通学定期が適用されます。

質問 8

- ① 中橋・上橋を渡る前はどこを通っても良いという認識であっていますか。
- ② 朝の登校時、自転車の生徒が御岳神社の横の道、白髭神社の横の道、コンフォート野田へ行く道、アントレの横の道を通る時間は何時頃を想定しているか教えてください。小学生の登校時間と被るのではと危惧しています。
- ③ 今の野田中の登校時間は8時20分(水曜日8時15分)ですが、統合後も変わらずでしょうか。

回答

- ① 通学経路を届け出ていただく用紙を、後日、学校から配付します。届け出た経路が通学路となります。
- ② 野田中学校到着を8時00分～8時20分とした場合、御嶽神社、白髭神社、コンフォート野田、アントレ、いずれの地点も、7時55分～8時15分頃通過と想定しています。
- ③ 現時点では現行のままの予定です。(登校時間を遅くすることにより、下校時間も遅くなってしまうため)

質問 9

- ① 高齢の祖母が学校行事を参観したい時や、保護者が面談等で学校に行かなくてはならない時、車での来校を許可していただけますか。
- ② 自転車通学の予定ですが、駐輪場の整備は間に合いますか。
また、その他の学校設備は人数が増えることで確保されるべき設備の数は整っているのでしょうか？

回答

- ① 原則、公共交通機関、自転車、徒歩での来校をお願いします。
身体的事情などで難しい場合は、学校にご相談ください。
- ② 駐輪場については、今年度中の整備に向けて準備を進めております。
その他の学校設備については、野田中学校は、かつて、480人の生徒が在籍していた学校であり、統合後の生徒数に対応できる数の設備が設置してあります。

質問 10

小学校の給食はアレルギー除去食で対応してもらっております。中学校でも今の小学校の対応と同じと考えていてよろしいでしょうか？

入学前に主治医から診断書を貰っておくなど、準備等ありましたら教えてほしいです。

回答

○ 中学校の給食は、学校給食センターで一括調理しており、除去食を提供できないため、アレルギー対応は、原因食物が含まれる料理は喫食しないという形となります。

○ 給食に含まれる原因食物の有無がわかる詳細な資料を配布しています。その資料をもとに、喫食できない料理をご家庭で確認していただき、給食時間に生徒自身が該当料理を喫食しないようにしてください。それにより喫食量が不足する場合は、お弁当の持参をご検討ください。